

桜環境センター維持管理記録書(平成29年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,685
		2号炉	3,221

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	976	800 以上
		2号炉	4月30日	974	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	163	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	161	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	3	100 以下
		2号炉	4月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

実施箇所	除去を行った年月日	
冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去
排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※3}	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.1
		2号炉	/	/	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	

桜環境センター維持管理記録書(平成29年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,934
		2号炉	5,656

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月31日	973	800 以上
		2号炉	5月31日	967	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月31日	161	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	161	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月31日	5	100 以下
		2号炉	5月31日	5	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

実施個所	除去を行った年月日
冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	冷却設備 1号炉 稼働時常時機械除去
	冷却設備 2号炉 稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備 1号炉 稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備 2号炉 稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	規制値
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※3}	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.1
		2号炉	/	/	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

データ 項目	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	規制値	
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	5月11日	0.78	54.9
ばいじん (g/m ³ N)				5月11日	0.002	0.04
塩化水素 (mg/m ³ N)				5月11日	28	200
窒素酸化物 (ppm)				5月11日	18	180
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	5月11日	<0.038	55.6
ばいじん (g/m ³ N)				5月11日	0.001	0.04
塩化水素 (mg/m ³ N)				5月11日	18	200
窒素酸化物 (ppm)				5月11日	20	180

桜環境センター維持管理記録書(平成29年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,417
		2号炉	5,428

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	970	800 以上
		2号炉	6月30日	967	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	161	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	161	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	3	100 以下
		2号炉	6月30日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※3}	煙突 (サンプリング口)	1号炉			0.1
		2号炉			

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値	
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	1号炉	6月27日	7月12日	<0.042	57.9
ばいじん (g/m ³ N)				7月12日	0.001	0.04
塩化水素 (mg/m ³ N)				7月12日	10	200
窒素酸化物 (ppm)				7月12日	20	180
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	2号炉	6月27日	7月12日	0.043	58.9
ばいじん (g/m ³ N)				7月12日	0.001	0.04
塩化水素 (mg/m ³ N)				7月12日	23	200
窒素酸化物 (ppm)				7月12日	18	180

桜環境センター維持管理記録書(平成29年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,483
		2号炉	4,050

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	971	800 以上
		2号炉	7月31日	968	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	161	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	162	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	2	100 以下
		2号炉	7月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

実施箇所	除去を行った年月日	
冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去
排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※3}	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.1
		2号炉	/	/	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	

桜環境センター維持管理記録書(平成29年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,594
		2号炉	5,593

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月31日	969	800 以上
		2号炉	8月31日	965	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月31日	161	概ね 200 以下
		2号炉	8月31日	161	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月31日	2	100 以下
		2号炉	8月31日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

実施箇所	除去を行った年月日	
冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去
排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
	2号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※3}	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.1
		2号炉	/	/	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

データ 項目	採取した位置	採取した 年月日	結果の得られ た年月日	測定結果	規制値
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	
硫黄酸化物 (m ³ N/h)	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	0.04
ばいじん (g/m ³ N)			/	/	
塩化水素 (mg/m ³ N)			/	/	
窒素酸化物 (ppm)			/	/	

桜環境センター維持管理記録書(平成29年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,653
		2号炉	2,641

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	8月31日	972	800 以上
			2号炉	8月31日	967	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	8月31日	163	概ね 200 以下
			2号炉	8月31日	161	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	8月31日	2	100 以下
			2号炉	8月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目		データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	ng-TEQ/m ³ N	1回/年	煙突 (サブリンク [®] 口)	1号炉	9月7日	9月20日	0.000022	0.1
				2号炉			0.00000020	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度

項目		データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	m ³ N/h (ppm)	1回/2月	煙突 (サブリンク [®] 口)	1号炉	9月7日	9月21日	<0.038	55.7
ばいじん	g/m ³ N	1回/2月					<0.001	0.04
塩化水素	mg/m ³ N (ppm)	1回/2月					11	200
窒素酸化物	ppm	1回/2月					18	180
硫黄酸化物	m ³ N/h (ppm)	1回/2月	煙突 (サブリンク [®] 口)	2号炉	9月7日	9月21日	<0.041	57.1
ばいじん	g/m ³ N	1回/2月					<0.001	0.04
塩化水素	mg/m ³ N (ppm)	1回/2月					6	200
窒素酸化物	ppm	1回/2月					21	180

(注) 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

桜環境センター維持管理記録書(平成29年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,791
		2号炉	3,192

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	10月30日	978	800 以上
			2号炉	10月30日	968	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	10月30日	164	概ね 200 以下
			2号炉	10月30日	163	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	10月30日	2	100 以下
			2号炉	10月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
				2号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
							0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値		
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	-	m ³ N/h	-	m ³ N/h
							-	ppm		
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	-	g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	-					mg/m ³ N	200 mg/m ³ N		
		-					ppm			
窒素酸化物		1回/2月					-	ppm	180 ppm	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	-	m ³ N/h	-	m ³ N/h
							-	ppm		
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	-	g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	-					mg/m ³ N	200 mg/m ³ N		
		-					ppm			
窒素酸化物		1回/2月					-	ppm	180 ppm	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(平成29年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,724
		2号炉	5,672

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	11月30日	982	800 以上
			2号炉	11月30日	970	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	11月30日	165	概ね 200 以下
			2号炉	11月30日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	11月30日	1	100 以下
			2号炉	11月30日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉		-	ng-TEQ/m ³ N
				2号炉		-	ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	11月8日 11月22日	<0.039 m ³ N/h	59.0 m ³ N/h
		<1 ppm					
ばいじん		1回/2月				0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月				28 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
		1回/2月				17 ppm	
窒素酸化物		1回/2月				23 ppm	180 ppm
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	11月8日 11月22日	<0.038 m ³ N/h	54.9 m ³ N/h
		<1 ppm					
ばいじん		1回/2月				<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月				20 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
		1回/2月				12 ppm	
窒素酸化物		1回/2月				20 ppm	180 ppm

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(平成29年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	3,995
		2号炉	5,688

項 目	デ ー タ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	12月31日	975	800 以上
			2号炉	12月31日	972	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	12月31日	166	概ね 200 以下
			2号炉	12月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	12月31日	1	100 以下
			2号炉	12月31日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項 目	デ ー タ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
				2号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
							0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項 目	デ ー タ	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
							- ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							- ppm	
窒素酸化物		1回/2月					- ppm	180 ppm
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
							- ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							- ppm	
窒素酸化物		1回/2月					- ppm	180 ppm

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(平成30年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	5,588	
		2号炉	5,565	

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	1月31日	971	800 以上
			2号炉	1月31日	969	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	1月31日	164	概ね 200 以下
			2号炉	1月31日	165	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	1月31日	1	100 以下
			2号炉	1月31日	1	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
				2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	1月17日	2月7日	<1 m ³ N/h	54.9 m ³ N/h
							<0.037 ppm	
ばいじん		1回/2月					0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月					7 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							5 ppm	
窒素酸化物		1回/2月					19 ppm	180 ppm
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	1月17日	2月7日	<1 m ³ N/h	57.7 m ³ N/h
							<0.039 ppm	
ばいじん		1回/2月					<0.002 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月					14 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							9 ppm	
窒素酸化物		1回/2月					19 ppm	180 ppm

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(平成30年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,292
		2号炉	374

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	2月28日	969	800 以上
			2号炉	2月28日	964	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	2月28日	167	概ね 200 以下
			2号炉	2月28日	163	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	2月28日	2	100 以下
			2号炉	2月28日	1	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
				2号炉	/	-	ng-TEQ/m ³ N
							0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	m ³ N/h
						-	ppm
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	g/m ³ N
						-	mg/m ³ N
塩化水素		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	200 mg/m ³ N
						-	ppm
窒素酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	180 ppm
						-	ppm
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	m ³ N/h
						-	ppm
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	g/m ³ N
						-	mg/m ³ N
塩化水素		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	200 mg/m ³ N
						-	ppm
窒素酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	-	180 ppm
						-	ppm

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(平成30年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	5,632	
		2号炉	4,734	

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	3月31日	971	800 以上
			2号炉	3月31日	970	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	3月31日	166	概ね 200 以下
			2号炉	3月31日	164	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	3月31日	2	100 以下
			2号炉	3月31日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	- ng-TEQ/m ³ N		

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.040 m ³ N/h	57.8 m ³ N/h
							<1 ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月	10 mg/m ³ N					200 mg/m ³ N	
		6 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	18 ppm					180 ppm	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.039 m ³ N/h	57.4 m ³ N/h
							<1 ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月	4 mg/m ³ N					200 mg/m ³ N	
		2 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	16 ppm					180 ppm	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。